

# アドボカシーとしての 未来史の取組

～ まちなか大学院の試行 ～

## The History of the Future as Advocacy Works

Trials by Machi-Naka-Daigakuin, ie Downtown Graduate School

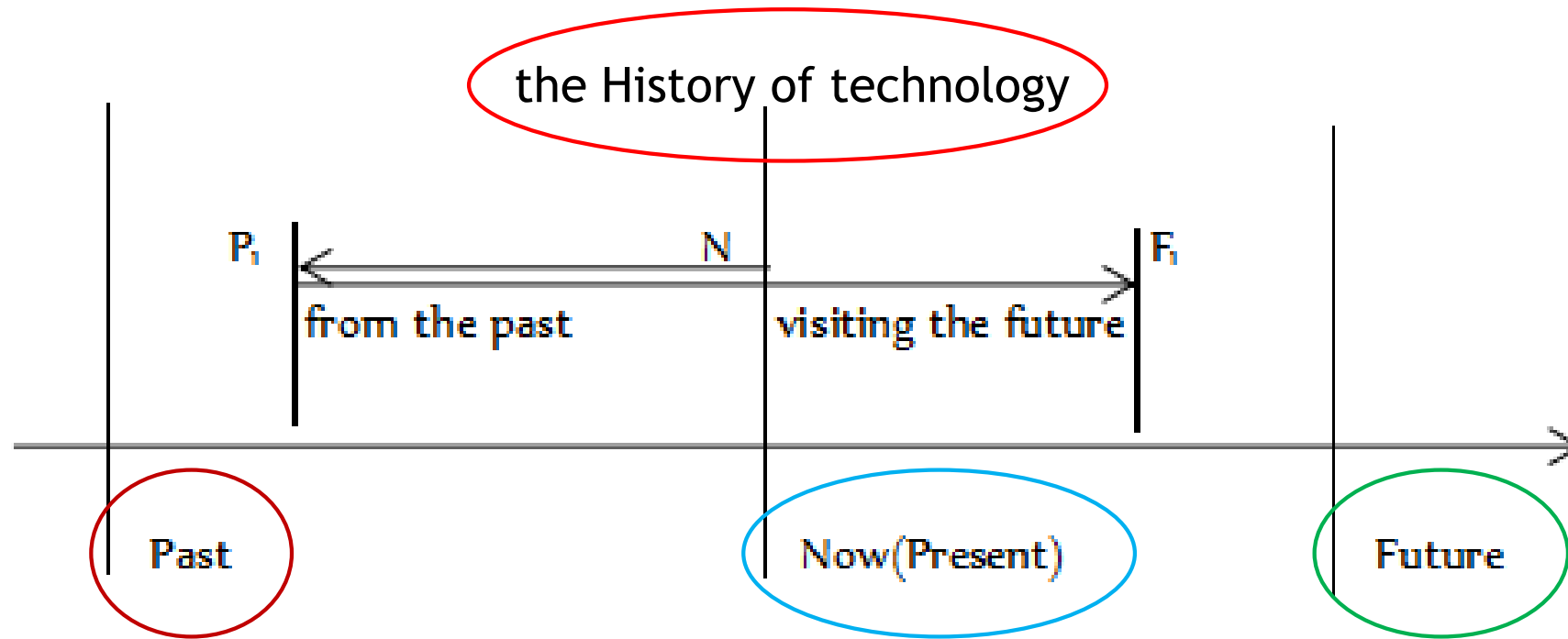
佐藤 建吉 / Kenkichi SATO

一般社団法人洗楓座 / GIA Kofuza

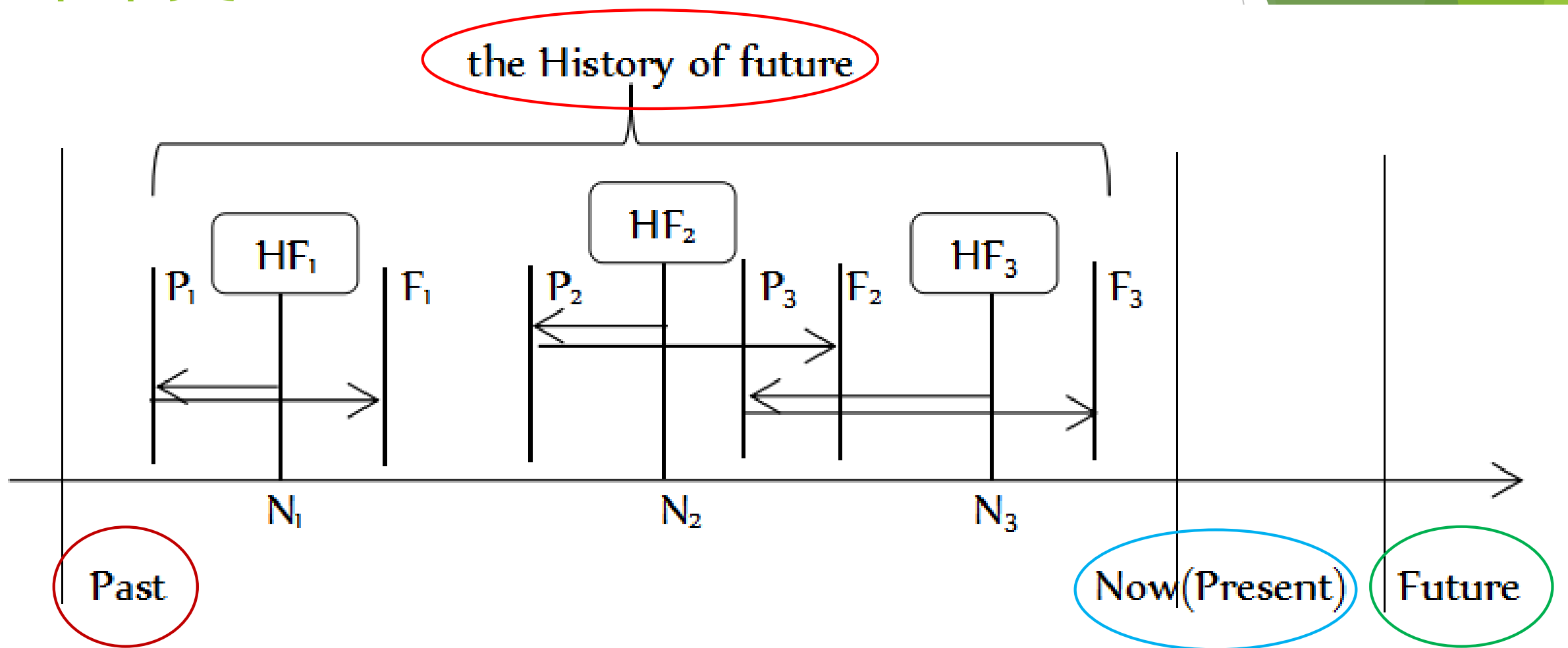
# 未来史について

- ▶ 過現未を横断する「未来史」について / 2021.11.25-26, オンライン
- ▶ 未来史解題 / 2022.12.3-4, 沖縄
  
- ▶ 未来史という視点, 新エネルギー新聞, 第160号 (2020年6月掲載紙)
- ▶ 過去から未来を訪ねる技術史という視座の定着のために, C編 74 (746),  
2344-2350, 2008
  
- ▶ アドボカシーとしての未来史の取組 / 今回&本日

# 技術史

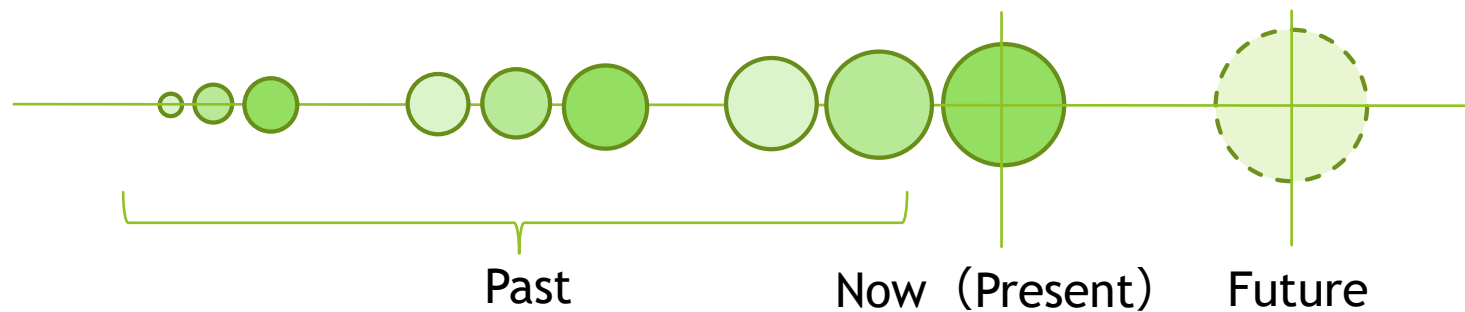


# 未来史



# 未来史の対象

- ▶ 技術関連（科学技術関連）
- ▶ エコエティカ（生圏倫理学）
- ▶ 再生可能エネルギー
- ▶ 防災（フェーズフリー）
- ▶ 茨木のり子の詩情
- ▶ 未踏技術（バサルトファイバー、マグ水素）



# アドボカシー (advocacy)

- ▶ Advocate・・・代弁者や唱導者という名詞，代弁するや唱導するという動詞
- ▶ Advocate・・・advocacyも名詞で，弁護や支持，鼓吹や唱道（唱導）を意味
- ▶ アドボカシー・・・「公共政策や世論，人々の意識や行動などに一定の影響を与えるために政府や社会に対して行われる団体の働きかけ」  
松井真理子，“市民社会のアドボカシーの論点整理”，四日市大学論集
- ▶ 具体的には、議員や行政機関への直接的ロビイング，デモ，署名活動などのグラスルーツロビイング，メディアへのアピール，啓発・世論形成，他団体との連合形成，裁判闘争といった活動形態を指す  
~~~~ advocacy は「政策提言」ともいわれる
- ▶ 団体活動の担い手であるあるNPOでは，  
「社会課題を解決するために社会に働きかけこと」  
筆者もこの定義には同感で，本稿もこの趣旨でまとめている

# まちなか大学院

Shimbashi & Kazusa & Karuizawa Downtown Graduate Schools  
*Why don't you play with us together for the future of the all?*

過現来一過去から未来にわたる現在の課題をあなたと一緒に解決したい・・・。

令和3年度地域づくり団体活動支援事業

公開勉強会

## まちなか大学院 事業

2021年 12月14日(火) 12:30~15:30

学生会館/302室

(コロナ対策につき定員20名まで)

アクセス/東京都千代田区神田錦町3-28/TEL 03-3292-5936

<https://www.gakushikaikan.co.jp/access/>

〈22世紀をデザインする〉

12:30~13:20 ランチタイム

13:30~13:35 オープニング

13:35~13:50 プロローグ/佐藤建吉

13:50~14:20 講演/植物工場の未来 古在豊樹/名誉学長

14:20~14:50 講演/多摩川源流大学の实践 宮林茂幸/学長

14:50~15:20 ディスカッション/イトーノリヒサ

15:20~15:30 エピローグ/クロージング



主催：一般社団法人 洗楓座 / 〒105-0004 東京都港区新橋 1-5-5 国際音楽会館 4F  
 連絡先：kofuza@gmail.com / 090-1268-5882 / <http://www.kofuza.jp/html/event.html>



〈22世紀をデザインする〉

12:30~13:20 ランチタイム

13:30~13:35 オープニング

13:35~13:50 プロローグ/佐藤建吉

13:50~14:20 講演/植物工場の未来 古在豊樹/名誉学長

14:20~14:50 講演/多摩川源流大学の实践 宮林茂幸/学長

14:50~15:20 ディスカッション/イトーノリヒサ

15:20~15:30 エピローグ/クロージング



# 新橋まちなか大学院の取組

- ▶ 第1回 『地域紙で "ふるさと快活" をめざす』 2019.2.1 (金)
- ▶ 第2回 『北欧デンマークの暮らしと自然エネルギー利用』 2019.4.5 (金)
- ▶ 第3回 『奈良少年刑務所での絵本と詩の教室のエフェクト』 2019.6.24 (Mon)
- ▶ 第4回 未来のためのシルバー・デモクラシー講座  
『再生可能エネルギー社会を孫にのこす』 2019.7.8 (Mon)
- ▶ ワークショップ 『富澤きららの夏休み親子マンガ描き方教室』 2019.8.10 (Sat)
- ▶ 河合弘之弁護士企画製作映画  
「日本人の忘れもの」 上映会@東京ウイメンズプラザ2020.10.9 (金)



④の新橋まちなか大学院の会場風景 & 佐藤義右衛門氏



# ふるさと Something NEWS

第14回

## 新橋まちなか大学院は、SDGsなり 未来のためのシルバー・デモクラシー

一般社団法人 洗機座  
一般社団法人 efco, j.p  
代表理事 佐藤建吉

▼シルバー・デモクラシー  
2019年7月21日に  
行われた参議院選挙で  
は、いろいろな経路が主  
流になった。最も大きな  
は、山本太郎氏がいる  
「れいわ新選組」の2議  
席獲得である。山本氏  
自身は、この当選者より  
多い得票であったが、  
自身（自民党ではない）  
の一人に劣席を譲って  
落選した。当選は次の選  
挙に待つことになった。

自らは、この当選者より  
多い得票であったが、  
自身（自民党ではない）  
の一人に劣席を譲って  
落選した。当選は次の選  
挙に待つことになった。

選挙という民主主義の原  
点が高齢者によって  
「支配的」となっている  
ことを、「シルバー・デ  
モクラシー」と呼んでい  
る。



佐藤義右衛門氏の語り口は会議言葉で柔らかだが、その一方でエネルギーを語る舌鋒は鋭い

未来志向の  
シルバー養成講座  
参議院選挙前の7月8  
日に、未来のためのシル  
バー・デモクラシー講座  
が18歳以上  
とされて初  
めての期開  
た「新橋まちなか大学  
院」の講座を実施した

▼目標設定  
ここで、「新橋まちな  
か大学院の目標設定につ  
いて述べる。一般社団法  
人・洗機座は、2019  
年1月末に、東京都港区  
新橋に法人登録した。洗  
機座という名称は、その  
歴史のヘンとツクリに  
水力・太陽光・バイオマ  
ス・風力、地熱を意味す  
「再生可能エネルギー」再  
生可能エネルギー）を推  
進するための人ひとの集  
まりを想定している。

選挙率は48・  
8割であった  
た。選挙権  
が18歳以上  
とされて初  
めての期開  
た「新橋まちなか大学  
院」の講座を実施した

現在、大きな書店の書  
架には、「再生可能エネル  
ギーに関する次のような  
テーマを掲げた数多な本  
が並んでいる。その種  
類、システム、活用、政  
策、マネジメント、未来  
予測、経済、国内外比  
較、法律、事業、歴史、  
入門等々、多彩に再生可  
能エネルギーの普及を推  
進している。

再生可能エネルギーへ転  
換することは、当然のト  
ピックであるが、先導的  
な役割を担っているのは  
、国民性や空気感によ  
る。黒船来航に対する江  
戸幕府の態度が開国が  
の選択に似ている。  
時代は常に如何に身を  
処すかが問われている。

①「新橋まちなか大学  
院」地盤紙  
ふるさと快活」を  
す（2月1日）  
②「未来のためのシリ  
バー・デモクラシー」  
「北政アマーク」  
しと自然エネルギー  
用」（4月5日）  
アン・ケンシ・ス  
③「すべてのひと  
をのり開くための  
長少年刑務所で  
時の教室のエフ

20歳以上の  
若者も同じ  
く投票率  
が低い。  
一方、60  
歳は70  
で70歳以  
上でも60  
を越えてい  
る（前回参  
議院選）  
という傾向である。  
参加者は、千代通り60  
のシステムや考えから  
めっている。

東京のトランス街の一  
つである新橋は、活気に  
満ちている。夕方、東京  
上野方面、さらに取手・  
宇都宮方面、さらに取手・  
成田方面のホームは通勤  
客であふれている。その

連載・イベント

# 上総まちなか大学院の取組

◇ 過現未〈過去・現在・未来〉による防災対策 3・11の2011年から10年目

- ▶ ①3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場
- ▶ ②4.11／《過去》過去から学ぶ・・究極の安全&防災対策とは?!
- ▶ ③5.11／《現在》「フェーズフリーとは?」
- ▶ ④6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる」
- ▶ ⑤7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」
- ▶ ⑥8.11／《現在》「フェーズフリーと防災食」
- ▶ ⑦9.11／《未来》「森の防波堤の可能性(FS)」&討論
- ▶ ⑧10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ▶ ⑨11.11／《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」
- ▶ ⑩12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ▶ ⑪4.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ



2021/3・11/木

キックオフ・イベント

# 過現未としての防災対策

過去・現在・未来

- 会場：千葉県いすみ市太東岬展望台
- 時間：14:00～15:00 (要予約)



2021年、東日本大震災の10年目にあたり、「複合防災」一地震・津波、大震災・鳥ウイルス、...について、世代を超えて考えましょう。過去に備えることに行動し、未来に向かって準備する切り掛けにしましょう。「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい視点で、持続可能ないすみ市をみなさんとつくりましょう！



お願い！ 参加の場合は、新型コロナ感染症対策として、マスク着用

## 年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院/開講

<http://www.kofuza.com/html/act.html>

- ① 3.11/《過現未》キックオフ・イベント@太東岬展望台
- ② 4.11/過去から学ぶ・究極の安全&防災対策とは？！
- ③ 5.11/《現在》「フェーズフリーとは？」
- ④ 6.11/《未来》「森の防波堤が守ってくれる」
- ⑤ 7.11/《過去》「展望室&FM周付き発電風車」
- ⑥ 8.11/《現在》「フェーズフリーと防災食」
- ⑦ 9.11/《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」
- ⑧ 10.11/《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨ 11.11/《現在》身近な暮らしにフェーズフリー
- ⑩ 12.11/《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ⑪ 1.11/《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

### ⑧10.11/《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」

講師：上田悦紀 (一社・日本風力発電協会/国際部長)

◇日時 2021年10月11日(月) 13:30～16:00

◇会場 いすみ市商工会大原本所 1階研修室 (リアル定員20名)

いすみ市大原 7400-8 TEL 0470-62-1191  
<https://www.mapion.co.jp/m2/35.25338584,140.38295>



【講座内容】いすみ市の沿岸(沖合)でも洋上風力発電の開発が進められる状況にあります。洋上風力は世界の潮流であり、日本は取り残されている状況にあります。再生可能エネルギー利用の時代を迎え、潜在力ある洋上風力は最も強大なエネルギー源として進化しようとしています。かつては造船大国であった日本は、近年はその技術を活かしていませんでしたが、いまこそ海洋技術を再興し世界に貢献できるチャンスとなります。同時に、漁業や観光産業など地域経済の振興にも与えられる洋上風力発電について、国際的視点に詳しい上田氏を講師に迎え、現状と未来について講義して頂きます。

【目的】2021年の今年、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し、現在できることが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともにつくりたいと思います。

【主催】一般社団法人 洗楓座 / 上総まちなか大学院  
 《フェーズフリーアクションパートナーメンバー》  
 AP9021004)

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会  
 【協賛】いたずら丸太工房・里山風景(木村廣志)、  
 コスモ食品(株)、(株)光と風の研究所、  
 一般社団法人 Tsumugi  
 〒280-5882 (佐藤建吉) / <http://www.kofuza.com/html/act.html>



いすみ市商工会へのアクセス：JR外房線 大原駅下車、徒歩7分。アドレス：いすみ市大原7400-8 TEL 0470-62-1191



## 上総まちなか大学院/開講

<http://www.kofuza.com/html/act.html>

- ① 3.11/《過現未》キックオフ・イベント@太東岬展望台
- ② 4.11/過去から学ぶ・究極の安全&防災対策とは？！
- ③ 5.11/《現在》「フェーズフリーとは？」
- ④ 6.11/《未来》「森の防波堤が守ってくれる」
- ⑤ 7.11/《過去》「展望室&FM周付き発電風車」
- ⑥ 8.11/《現在》「フェーズフリーと防災食」
- ⑦ 9.11/《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」
- ⑧ 10.11/《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨ 11.11/《現在》身近な暮らしにフェーズフリー
- ⑩ 12.11/《未来》「森の防波堤をデザインする」

### ⑩ 4.30/《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

日時 2022年4月30日(土) 13:30～16:00

会場 いすみ市役所大原文化センター視聴覚室 (リアル定員25名)  
 いすみ市大原 7838 TEL 0470-63-1222

<https://map.goo.ne.jp/place/EMRFF8HA/map/>

参加費無料

年3月11日以来、「過現未による防災対策」の講座として、安全&安心、フェーズフリー、森の防波堤、FM放送局、洋上風力&産業の10次化、ファストアラートなどについて取り上げ、身近な防災&暮らしについて、考えてきました。今回は、そのまとめとして、さらに今後の方向性を見出します。

#### 【講座内容】

よる防災対策のキーワード (60分)  
 フェーズフリー・森の防波堤・ファストアラート  
 展望室&FM周付き風車・社会実用性・シルバ

千葉県農会でのフェーズフリーへの取組み (30分)  
 ディスカッション/講座 before&after (60分)  
 いすみモデル/洋上風力/森の防波堤/その他の具体化とは

<中略形式&記念撮影>

東日本大震災の10年目にあたり、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し、現在できることが必要です。

「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともにつくりたいと思います。

講座 / 上総まちなか大学院  
 アクションパートナー

運営組織委員会  
 山風景(木村廣志)、  
 の研究所、一般社団法人 Tsumugi  
 NPO 太東岬展望台クラブ  
 〒280-5882 (佐藤建吉)  
 ☎ 090-1268-5882



大原文化センターへのアクセス：JR外房線 大原駅下車、徒歩6分。アドレス：いすみ市大原7838





# いすみの未来学 (2023/10/7)

## 1 開会

理事長挨拶 藤井俊輔  
主旨説明 小林斎紀



## 2 講演

「Isumiの未来学講座」

2-1 施設農業の未来

千葉大学元学長 古在豊樹



2-2 再エネ社会の未来  
—RE100 大学の経験から—

千葉商科大学学長 原科幸彦



2-3 Isumiの未来づくり

いすみ市長 太田洋

## 3 パネルディスカッション

パネリスト／  
古在豊樹・原科幸彦・  
佐藤建吉（上総まちなか大学院）・  
小高正浩（ちば銀総研）

# 軽井沢まちなか大学院の取組

◇ 軽井沢を地域とした地域づくり・文化ふるさと快活事業

▶ 第1部《朗読／体験談》 2020.11.21日（土）@軽井沢書店

▶ 第2部《公開勉強会》 2020.11.21日（土）@くっつけテラス/多目的室

◇ 令和4年度長野県地域発元気づくり支援金活用事業《地域での防災食の普及》

▶ 第1回「フェーズフリーの防災食について」 2022.7.16(土)

▶ 第2回「地域食材を活かした防災食について」 2022.8.20(土)

▶ 第3回「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」 2022.9.17(土)

◇ 防災食を味わう『茨木のり子の献立帖』のメニューから

2022.11.17（金）旧軽井沢公民館



# 《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第1回目

とき: 2022. 7.16(土) 11:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室  
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

## 7月の体験会 「フェーズフリーの防災食について」



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

〇スケジュール  
11:00 集合/開始&解説  
11:30 調理  
12:00 試食/講評・意見交換  
13:30 片付け/アンケート  
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

〇防災を新しい「フェーズフリー」という概念から考えましょう。「フェーズフリー」は「リアフリー」と同じように、いつもの日常時(=平常時)ともしもの非常時(=災害時)の間に《意識の差》(=ギャップ)をなくし、災害を切り抜けようという《かしい》防災食です。  
〇この元気づくり事業では、災害時における食事について、日常時から「防災食」に習慣づけることを目的にします。  
〇災害時でも元気を取り戻せる食事を「スフリー」の概念を取り入れて、新しい「スフリー」の概念を調理し食して体験学びます。  
〇住民のいちと元氣な暮らしを互いに支えあうことを、《地域が行う防災食として普及していきま

〇今後の予定:  
・8月の体験会/8月20日(土) 11:00~14:00 「地元食材を活かした防災食について」  
・9月の体験会/9月17日(土) 10:00~14:00 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」



<https://www.eventbanking.com/bousaisayoku>

〇主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院  
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>  
連絡先/Email: [kofuza@gmail.com](mailto:kofuza@gmail.com) ☎: 090-1268-5882 (佐藤)  
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

〇後援/協力/NPO法人  
〇協賛



# 《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第2回目

とき: 2022. 8.20(土) 11:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室  
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

## 8月の体験会 「地元食材を活かした防災食について」



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

〇スケジュール  
11:00 集合/開始&解説  
11:30 調理  
12:00 試食/講評・意見交換  
13:30 片付け/アンケート  
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

〇防災を新しい「フェーズフリー」という概念から考えます。「フェーズフリー」は「リアフリー」と同じように、いつもの日常時(=平常時)ともしもの非常時(=災害時)の間に《意識の差》(=ギャップ)をなくして、災害を切り抜けようという新しい防災概念です。  
〇この元気づくり事業では、災害時における理や食事について、日常時から「防災食」に習慣づけることを目的にしています。  
〇第2回目では、地元食材を活かして、「フェーズフリー」の概念を取り入れた食の提案と、実際に調理し食して体験して、深めていきたいと思ひます。  
〇住民のいちと元氣な暮らしを互いに支えあうことを、《地域が行う防災食として普及していきま

〇今後の予定:  
・9月の体験会/9月17日(土) 10:00~14:00 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」

第1回目は、7月16日「フェーズフリーによる防災食について」でした。



<https://www.eventbanking.com/bousaisayoku>

〇主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院  
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>  
連絡先/Email: [kofuza@gmail.com](mailto:kofuza@gmail.com) ☎: 090-1268-5882 (佐藤)  
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

〇後援/協力/NPO法人  
〇協賛



# 《地域での防災食の普及》

3回シリーズ/第3回目

とき: 2022. 9.17(土) 10:00~14:00

ところ: エコールみよた/大会議室&調理室  
〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1901-1 TEL 0267-32-2770

## 9月の体験会 「災害時を想定した炊き出しを含む防災食について」

ぼくもわたしも  
うちじゅうみんな  
さく(佐久)の街では、  
いざという日も  
しよくじ(食事)を楽しみ  
くらしを元気に!!



講師/飯田和子 (栄養士、調理師、国際薬膳師)

〇スケジュール  
10:00 集合/開始&解説  
10:30 屋外または屋内での炊き出し調理  
12:00 試食/講評・意見交換  
13:30 片付け/アンケート  
14:00 終了

参加費/500円 (お一人)

※ 会場は御代田町ですが、近隣の市町村にお住いの方の参加も可能です。  
※ 家族でのご参加も歓迎です。  
※ ただし、参加申込みや質問の場合には、早めに、下記連絡先まで、ご連絡ください。(参加定員40名)。

<https://www.eventbanking.com/bousaisayoku>

〇主催/一般社団法人洗楓座 (事務局) 軽井沢まちなか大学院  
Web: <http://www.kofuza.com/html/project.html>  
連絡先/Email: [kofuza@gmail.com](mailto:kofuza@gmail.com) ☎: 090-1268-5882 (佐藤)  
※ 洗楓座は、佐久地域こども応援プラットフォームの構成団体です。

〇後援/御代田町教育委員会  
〇協力/NPO法人まちの緑側ながら  
☎: 080-6173-5400  
〇協賛





# 洗楓座

## ◇ 茨木のり子の朗読と音楽による社会課題への取組

- ▶ 2019年・・江戸川区&鶴岡市友好連携企画／学童疎開75周年記念行事》  
－茨木のり子の詩から知る平和と友好のきずな－  
2019.11.9（金）@江戸川区タワーホール船堀
- ▶ 2020年・・「茨木のり子2020秋／怒るときと許すとき」  
2020.10.9（金）@東京ウイメンズプラザ
- ▶ 2021年・・「茨木のり子2021冬／歳月」2021.12.22（水）@日仏文化協会汐留ホール
- ▶ 2022年・・「日本語を味わう－茨木のり子の詩作を題材として」  
2022.11.6（日）@中軽井沢図書館  
「茨木のり子2022秋／対話」  
2022.11.23日（水）日比谷図書文化館小ホール
- ▶ 2023年・・「茨木のり子&金澤翔子バースデー記念イベント」～いま二人の筆跡から学ぶこと～  
2023.6.12（月）@ドームホール／北とぴあ
- ▶ 2024年・・「茨木のり子 2024 春／のり子の詩情遺韻 as アドボカシー」

# 未踏技術への取組

◇ 課題 = チャレンジ (challenge)

- ▶ 水素吸蔵合マグネシウム合金  $MgH_2$   
" マグ水素 "



水素化マグネシウム  $MgH_2$

好きなところでクリーン水素を！

水素を安全に貯蔵・輸送・生成が可能

当社では、純度の高い水素化マグネシウム ( $MgH_2$ )の製造、販売をしております。  
水素化マグネシウムは、タブレット、粉末の2つの形態をご用意しております。

強度3倍 / 軽さ1/3 / 錆びない / 安価

- ▶ 玄武岩繊維 バサルトファイバー

**BFL** Basalt Fiber Laboratory  
一般社団法人バサルトファイバー研究所





# まとめ

- ▶ 《アボカシー》《未来史》《まちなか大学院》という三つの要素について取り上げ、その関係について述べた。
- ▶ これらは、社会のなかの、ヒト、モノ、コト、トキに直接的に関係しているが、そのもっとも重要なエフェクトは、課題解決である。
- ▶ 時間の経過は速い。現在は直ちに過去になり、未来はすぐに現在になる。  
これらを《過現未》として一元的にとらえることは、今を大切に生きることへの刺激である。
- ▶ そのシゲキと取り組みを暮らしとともに見出すのが、わが《まちなか大学院》である。
- ▶ すぐ過去となる現在において、未来のあるべき姿のために、活動しよう。  
すぐに、過去になり、それは歴史になる。  
大事なことは、未来をいま考え&活動することである。